

業務用単独加湿ユニット専用システム部材

ビルトイン設置用パネル

形名

PT-240P

取扱説明書（据付工事説明書付） お客様用（販売店・工事店様用）

このパネルは、すでに据付けが完了している単独加湿ユニットと組合わせて使用するものです。

■据付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

■据付工事は販売店・工事店様が実施してください。




据付工事終了後は、必ず説明書をお客様にお渡しください。

■ご使用前にこの説明書をよく読みになり、正しく安全にお使いください。

■お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で説明しています。

 注意		誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 据付工事中にリモコンボタンを「入」にしない（羽根が回ってけがをする原因となります） ● 機械および化学工場など酸・アルカリ・有機溶剤・塗料など有害ガス・腐食性成分を含んだガスが発生する場所には据付けない（絶縁劣化による漏電火災や故障の原因となります） 	 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ● 据付工事は確実に（落下によりけがをすることがあります） ● 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（端面などでけがをすることがあります）
	<ul style="list-style-type: none"> ● お手入れの際は、必ず単独加湿ユニットの電源を切る（通電状態では感電やけがをすることがあります） ● お手入れ後の部品の取付けは確実に（落下によりけがをすることがあります） 		

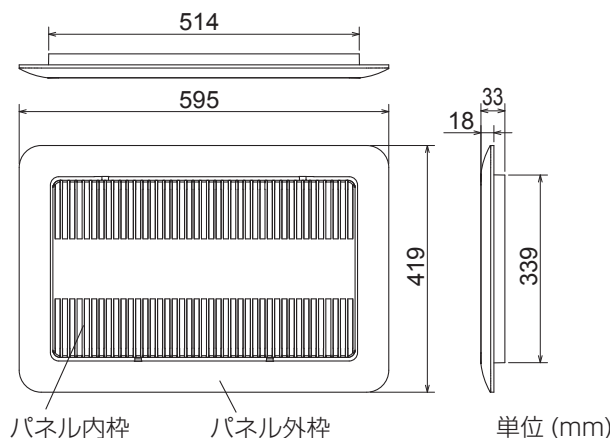
外形寸法図

付属部品

部品名	個数
パネル調整枠	1 個
段付ネジ（パネル外枠用）	6 本
落下防止ワイヤー	2 本
アルミテープ	2 枚
遮音板	1 個
消音材（短）	2 本
消音材（長）	2 本

適用機種

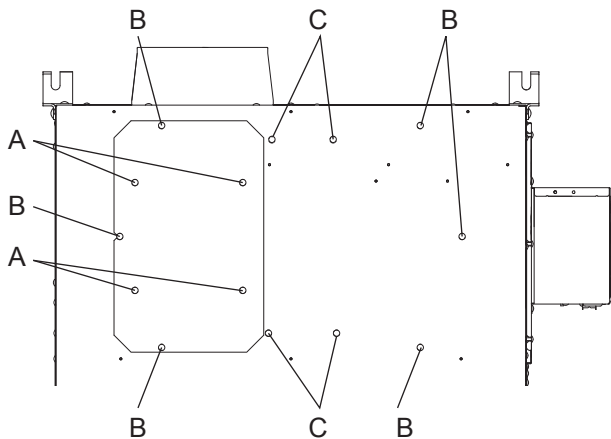
形名	適用機種
PT-240P	TKA-2400R2 TKA-2400R2-DM



据付方法

取付け前の準備

※本体の取付ネジをパネル取付けに使用します。

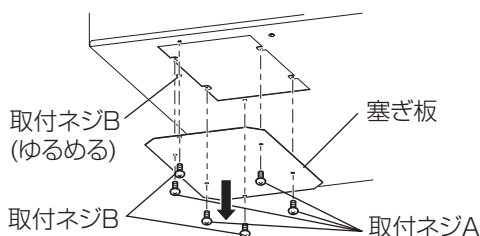


- 取付ネジ A：塞ぎ板取付け用（4本）
- 取付ネジ B：パネル調整枠取付け用（6本）
- 取付ネジ C：遮音板取付け用（4本）

パネル調整枠の取付け

※単独加湿ユニット本体設置後、天井材を張る前に行う

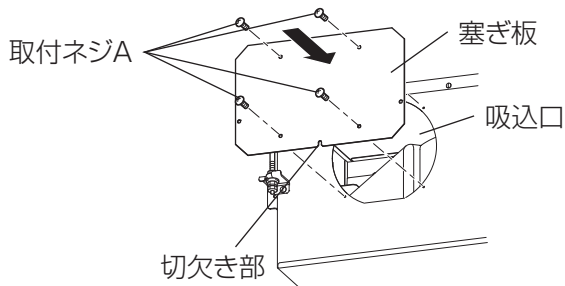
1



塞ぎ板をはずす

図の取付ネジ A（4本）、B（3本）をはずして、塞ぎ板をはずす。
（取付ネジ A は塞ぎ板の取付けに使用、取付ネジ B はパネル調整枠の取付けに使用、図中 1 本ははずさずゆるめる）

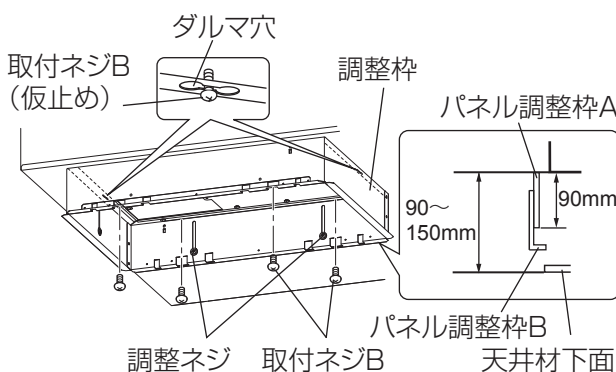
2



塞ぎ板を取付ける

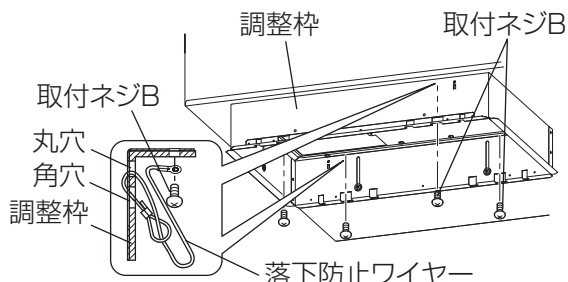
取付ネジ A（4本）を使用して、塞ぎ板を図のように吸込口側に取付ける。
（塞ぎ板の切欠き部が下側になるように取付けてください）

3



1. 本体の取付ネジ B（6本）をはずす。
（図の仮止め用位置の取付ネジ 2 本のみは取りはずさず、ゆるめる）
2. パネル調整枠 A のダルマ穴を、ゆるめた取付ネジ B（2本）に通し、ダルマ穴の中心部で増締めして固定する。
3. パネル調整枠 A とパネル調整枠 B とを締め付けている調整ネジ 6 本をゆるめ、図のような位置で固定する。
調整枠下面は天井面とほぼ同一になります。

4



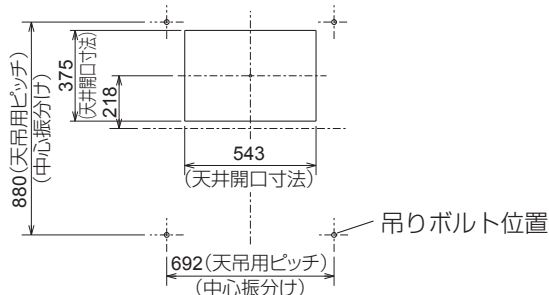
1. 落下防止ワイヤーをパネル調整枠 A の丸穴から先に通し図のように固定する。
2. 本体から取りはずした取付ネジ B（4本）で調整枠を固定する。
（落下防止ワイヤー 2 か所を共締めしてください）

お願い

- 落下防止ワイヤーは必ず 2 本とも取付けてください。
取付けが不完全ですとパネルが落下するおそれがあります。

パネルの取付け

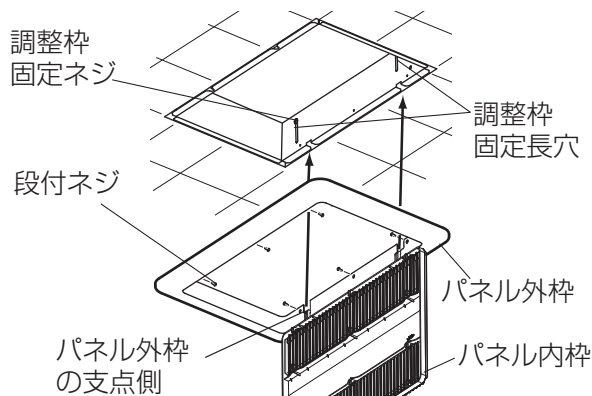
1



天井に開口部を設ける

本体据付位置の中心を求め左図の大きさの開口部を設ける。

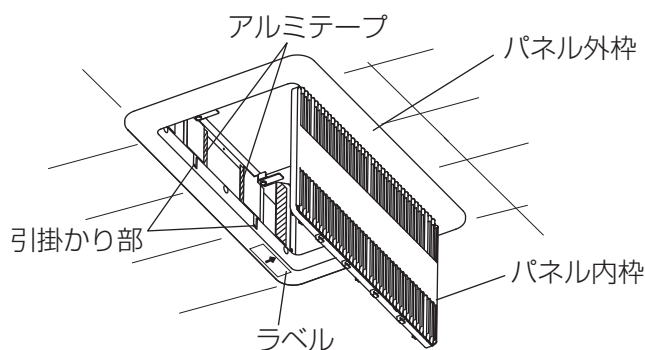
2



パネルの取付け

1. 付属の段付ネジ（6本）でパネル外枠を調整枠に固定する。
2. パネル外枠と天井との間にすき間をなくす。
調整枠固定ネジをゆるめてパネル外枠を軽く押し上げ、天井とのすき間がないように調整枠固定ネジを締め付ける。
3. パネル内枠をパネル外枠の2か所に引っ掛けて、パネル内枠が開いた状態にする。

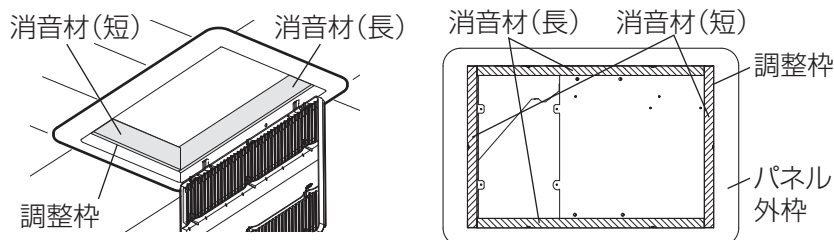
3



調整枠穴ふさぎ

付属のアルミテープで調整枠固定ネジの長穴（6か所）および調整枠スライド部をふさぐ。

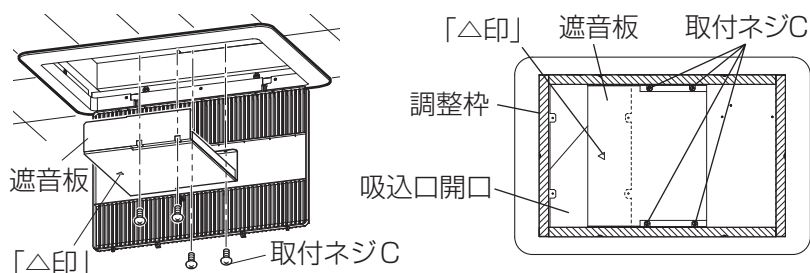
4



消音材を貼付ける

調整枠に消音材（短辺側2本、長辺側2本）を調整枠内側に合わせ、貼付ける。
● 消音材（短）から貼り付けてください。
● 調整枠の本体取付側端面に合わせて貼り付けてください。

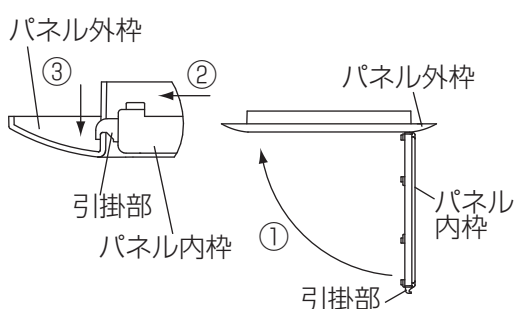
5



遮音板を取付ける

1. 本体の取付ネジ C（4本）をはずす。
2. 本体から取りはずした取付ネジ C（4本）で遮音板を固定する。
● 遮音板の△印を製品吸込口開口側に合わせて取付けてください。

6



パネル内枠を閉じる

パネル内枠の下端を持ち上げて閉じ、ラベルの矢印と反対にスライドさせてパネル内枠を閉じる。（左図の①→②→③の順に操作してください）

お願い

- パネル内枠の引掛部を確実にパネル外枠の引掛かり部へ引っ掛けてください。（確実に引っ掛かっていないと意図せずにパネル内枠が開き、危険です）
- パネル内枠を開けるときは、逆（③→②→①）の順に操作してください。
- パネル内枠は、真下に垂れ下げた以上に開かないでください。（破損の可能性があります）

据付工事後の確認

据付工事が終わりましたら、下記の事項を必ず確認してください。
不具合がありましたら必ず直してください。

■点検表

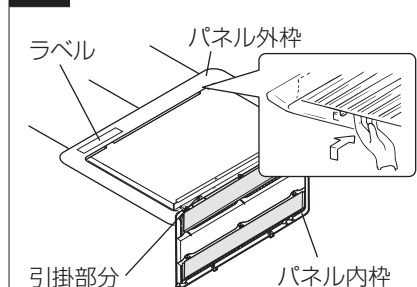
区分	確認内容	不具合工事の場合	チェック
安全に係わる事項	パネル内枠を閉じるとき、確実にパネル外枠へ引っ掛けたか？	けがをすることがあります	
	傾けて設置していないか？	けがをすることがあります	
	落下防止ワイヤーを2か所取付けたか？	けがをすることがあります	
機能に係わる事項	取付方向は正しいか？（アルミテープ、消音材、遮音板）	製品の機能が発揮できません	
	調整枠を歪ませて取付けていないか？	パネル内枠が開閉しづらいことがあります	

お手入れ

単独加湿ユニットの機能低下を防ぐために、パネル内枠フィルターに付着したごみ、ほこりを1年に1回以上清掃してください。本体内蔵のエアフィルターのお手入れは、本体の取扱説明書を参照してください。

各部品のはずしかた

1 パネル内枠を開ける



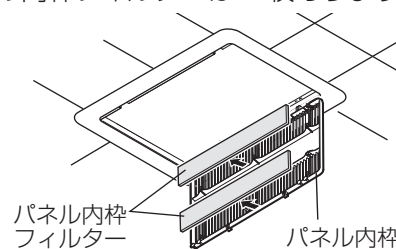
1. パネル内枠の両端を少し持ち上げる。
2. ラベルに示す矢印の方向へ押しながら静かに降ろす。

お願い

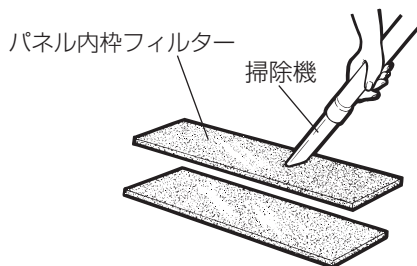
- 開けるときはゆっくりと両手で支えながら開けてください。急に手を離すと内枠が落下したり、引掛部分が割れるおそれがあります。

2 パネル内枠フィルターを取りはずす

パネル内枠フィルターは2枚あります。



フィルターの清掃

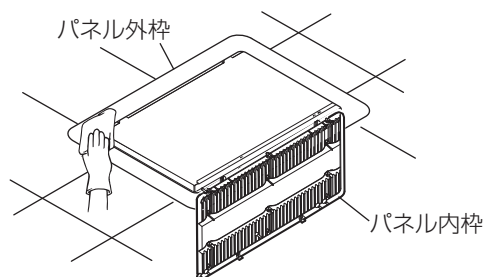


軽く手でたたかまたは、掃除機でほこりを吸い取る。
汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯(40℃以下)に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、きれいな水ですすいでからよく乾かす。

お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対にしないでください。(フィルターが変形して性能が損なわれるおそれがあります)
- 押し洗いをした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 直接火にあてて乾かすことはしないでください。
- フィルターを入れ忘れないでください。

パネルの清掃

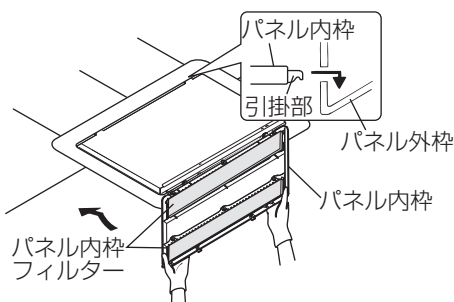


中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布を固くしぼって拭く。洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤等を使用しますと変質・変色する原因になります。(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤)
- パネル内枠は垂らした以上に開かないでください。(引掛部分が割れるおそれがあります)

お手入れ後の取付け



1. パネル内枠フィルター(2枚)を取付ける。
2. パネル内枠を閉じる。
 - 両手でパネル内枠を押し上げ、引掛部をはめ込む。
3. パネル内枠を軽く前後左右にずらし、引掛部分が確実にかかっていることを確認する。

お願い

- パネル内枠は水平になるよう、引掛部をはめ込んでください。きちんとはめ込まれていないとパネル内枠が急に開いてしまい危険です。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号